




<b>活動事例</b>	<b>茨城伝統米 よし沼</b>
<b>【相手先企業】</b>	つくばヤーコン株式会社, つくばアイノ
<b>開発の背景】</b>	<p>消費者は常に食の安全性と美味しさを求めるのが当たり前になっている為、更なるその上の食味を目指して発酵もみがらで土作りを行った循環型稲作が注目されています。</p> <p><b>【開発の経緯・支援内容】</b></p> <p>対象企業は、つくばバイオマスもみがら研究会活動から開発された「ハイテクつくばの土壌改良材」を活用して土作りを行い、元々美味しいよし沼米（コシヒカリ）を更に美味しい「筑波伝統米よし沼」を生産しました。具体的には植物性有機物を発酵分解させて田畑に戻し、田畑に微生物の多様な世界を作り出し、土を豊かな生態系のある土壌にしました。農薬使用は初期除草剤1回のみとした、低農薬栽培米です。</p> <p><b>【開発した製品の紹介】</b></p> <p>ハイテクつくばの土壌改良材の発酵もみがらを活用し、土作りをした田んぼで育てた「茨城伝統米 よし沼」は、通常のよし沼米より食味値が3アップして、85あり（60～65が標準値）、1等米とされ、美味しいお米を特別な日に少だけ食べようということで、450g(3合)を一箱500円にて販売を実施しています。また、このパッケージは郵便で全国どこへでも100円で郵送でき、御年賀、お歳暮等の贈り物として最適です。</p>
<b>基礎となった事業</b>	平成22～23年度 いばらきサロン活動強化事業
<b>担当部門</b>	いばらきサロン 囑託 蛭田 政宏 TEL: 029-858-6015



<b>活動事例</b>	<b>ユネスコ無形文化遺産登録記念展「結城紬」-世界に誇る日本の技-</b>	
<b>【内容】</b>	<p>平成22年11月に結城紬の「糸つむぎ」「緋くくり」「地機織り」の三工程がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを記念して、標記展示会を下記の通り企画・実施し、延べ3,825名の来場者に結城紬の世界を『見て、触れて、体験して』いただきました。</p> <p>期日：H23年8月27日～10月2日 主催・場所：県立歴史館</p> <p>結城紬展実行委員会：結城市教育委員会、結城市商工観光課、本場結城紬卸商協同組合、茨城県本場結城紬織物協同組合、繊維工業指導所より12名で組織</p>	
<b>展示物</b>	<p>歴史的に貴重な資料 重要無形文化財による反物 明治期～現在までの反物・着物 繊維工業指導所試作開発品 手触り体験(繭、真綿、糸や織物) 映像による制作工程紹介 製作に使う道具類</p>	
<b>イベント</b>	<p><b>講演会</b>「結城紬の魅力」(H23.9.24) 講師：奥順(株)奥澤順氏 <b>展示解説</b>(H23.8.27, 9.10, 9.24, 9.25, 10.2) 講師：(株)奥庄 奥澤宗吉氏 繊維工業指導所 所長 小島均 主任研究員 望月政夫 <b>実演・体験</b>(H23.8.27, 9.10, 9.24, 9.25, 10.2) 講師：本場結城紬織物協同組合員 延べ15名</p>	
		
展示会場風景	繊維工業指導所の試作開発品	糸とり体験の様子
<b>基礎となった事業</b>	平成23年度試験研究指導費（標準）	
<b>担当部門</b>	紬技術部門 部門長 篠塚 雅子 他 TEL: 0296-33-4154	